

## 甘くておいしいお芋にな～れ！



6月15日(木)に養北こども園の5歳児と養北小学校の2年生の児童が、コミュニティ・スクールのサポーターに教わりながら、さつまいもの苗植えの体験学習をしました。子どもたちは甘くておいしい芋がたくさん実るようにと願いを込めて、すくすくと育つようにと苗に話しかけながら、一株ずつ丁寧に苗を植えました。苗を植え終えた子どもたちは今から秋の収穫が楽しみで待ちきれない様子でした。

養北小学校と養北こども園では、さつまいもや大豆などを育て、食べることを通して、食や自然に対する理解を深めるとともに、地域内の交流を図っています。

## 伝えたい、わたしたちの気持ち



6月11日(日)に町民会館 大ホールにて少年の主張審査会が行われました。小学生の部は、町の伝統のひとつである高田祭を題材とし、祭りに参加した時の感動やずっと続いていくものであって欲しいという思いを発表した養老小6年生の山田和輝さんが、中学生の部は、家族と過ごす時間の価値について触れ、家族愛・家族孝行について自分の思いを発表した高田中3年生の服部心さんが最優秀賞に選ばれました。

発表者は全員、自分の伝えたい気持ちを堂々と発表し、聞いている人たちの心に訴えかける素晴らしい発表でした。

## 広幡小学校開校150周年を祝う会



6月25日(日)に、広幡小学校で開校150周年を祝う会が開催され、在校生や教職員をはじめ、広幡小学校に縁のある人、広幡地域の功労者など約300人が参加し、地域全体で開校150周年を祝いました。式典では、歴代の校長や地域発展に貢献した人の表彰や、PTAと全校児童で制作したモザイクアートの披露、150周年記念キャラクターの発表、警察による連れ去り防止教室などが行われました。式典の最後には、警察音楽隊による演奏が行われ、迫力ある息の合った演奏に、参加者全員が手拍子や振り付けなどと一緒に参加し、会場がひとつになる感動的なフィナーレとなりました。

## 仕事に生きるとは



6月28日(水)に、日吉小学校で5、6年生の児童を対象として職業体験講座「匠の道」が開催されました。受講した児童たちが、様々な職業を実際に体験し、高い技能に触れることで、各職種でプロとして働く人への憧れを持つことができ、同時に確かな職業観を身に付け、自分の将来の夢に向かって努力したいと思いを抱く一助とすることを目的として実施されました。「消防士・救急救命士」「カメラマン」「テレビ制作者」「和食料理人」「清掃業者」として地域で活躍している「その道のプロ」を講師として迎え、児童たちは興味を持った授業に参加し、仕事の内容や講師の生き様について見聞きし、学び体験することで、これからの自分の生き方について考えました。